

令和6年度 第1回 八雲町学校給食センター運営委員会議事録

- 開催日 令和7年1月16日(木)
- 時間 午後2時00分～午後3時00分
- 場所 八雲町公民館 第一集会室
- 出席委員 西田浩人、河西大眞、増田正弘、中田和久、湊 理裕、林 時正、
田手 淳(7名)
- 欠席委員 藤田真也、河原正憲、浅井雅之、近藤信介、手塚勇起、菅原貞吉(6名)
- 事務局 三坂所長、鈴木次長、濱栄養教諭、田畑主任(4名)
- 傍聴者 なし

◎ 教育長挨拶 土井寿彦

◎ 運営委員・事務局職員自己紹介

◎ 事務局説明 会長・副会長の選任を事務局案にてお願いしている旨説明し、了解を得た。

◎ 会長選任 八雲小学校長 西田浩人氏を選任

◎ 副会長選任 八雲中学校長 増田正弘氏を選任

◎ 会長挨拶 八雲小学校長 西田浩人氏

議 題

- 協議事項1：学校給食衛生管理について
 - 事務局：会議資料に沿って説明。
- 協議事項2：学校給食物資選定について
 - 事務局：会議資料に沿って説明。
- 協議事項3：学校給食献立策定について
 - 事務局：会議資料に沿って説明。
- 協議事項4：学校給食栄養摂取基準について
 - 事務局：会議資料に沿って説明。
- 協議事項5：令和5年度八雲町教育委員会事務事業評価について
 - 事務局：会議資料に沿って説明。
- 協議事項6：令和7年度学校給食計画(案)について
 - 事務局：会議資料に沿って説明。

◇質 疑

【協議事項1】

質疑なし

【協議事項2】

●委員：食材が高騰している中で、その食材を必須とする献立などはどのように対応しているのか？

○事務局：別の食材を使うなどして対応しています。また、冷凍食品も値上がりしているので、手作りの献立に変えるなどの工夫をしています。

【協議事項3】

- 委員：中学校の生徒たちは、毎回食缶を空っぽにするほどよく食べ、「もっと食べたい」と言っている。給食の量を増やすことは可能か。
- 事務局：給食の量は、全国平均から割り出された栄養基準量と食料構成に従い考えられ、量は学年ごとに計量して提供しているため、変えることは難しいです。協議事項4の栄養摂取基準で詳しく説明します。
- 委員：中学校でも給食のリクエストを実施したい。
- 委員：当校でも希望の声はある。
- 事務局：検討いたします。

【協議事項4】

質疑なし

【協議事項5】

質疑なし

【協議事項6】

- 事務局：7年度は小学校・中学校ともに、米飯価格が大幅に増額となりました。米飯価格が大幅に増額となった理由は、米の需給ひっ迫による高値買取の影響を受けたものであると報告を受けました。
- 委員：価格高騰が今後も継続した場合、給食費の値上げ予定はあるのか。
- 事務局：令和6年度に単価改定したため、現時点で予定はありませんが、令和7年度においては、昨今の様々な食材高騰もあり、賄い材料費として多めの予算は確保しておりますので、年度の途中までは児童・生徒の栄養摂取量に影響を及ぼすことの無いよう進めさせていただき、賄い材料費が逼迫することの無いよう、町の財政部門と協議・相談し、安定した給食提供をしてみたいと思っております。
- 会長：ほかに質疑はないようですので、以上で協議事項を終了します。

□その他

- 委員：12月の参観日に合わせて保護者の試食会を行ったが、ちょうど二海サーモンを使用した竜田揚げの日であり、美味しくいただいた。また、校内に掲示されていた竜田揚げの告知ポスターも保護者に評判であった。献立も豊富なので、町運営のLINEなどで、レシピ等の発信があれば参考にしたいと思う。
- 事務局：ありがとうございます。検討いたします。
- 委員：生の果物について、前任校ではりんごなどの提供をしている所もあったが、八雲では提供しないのか。
- 委員：切り分けるなどした時に平等にならなければ、低学年がケンカになることもあるため、提供してないのかもしれない。
- 事務局：近隣の町に、どのように生の果物を提供しているか情報共有し、検討してみたいと思います。

●委 員：生産者として、もち米はどんどん使ってくれと嬉しい。

○事 務 局：ありがとうございます。今後も活用してまいります。

○事 務 局：以上で閉会します。